



事務所（本社事務所の外観）

- 本社所在地：広島県豊田郡大崎上島町
中野5924番地
- 事業概要：新造船・修繕・ブロック製作を行っています。特に荷役機能付き貨物船の建造では国内トップシェアを誇る。
- 常時使用する従業員：31名（2024年3月期）
- 現在の売上高：82億円（2024年3月期）
- 法人番号：1240001037495
- Web：https://koikezosen.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小池 英勝

“ものづくり”の力で未来の海運を創造する

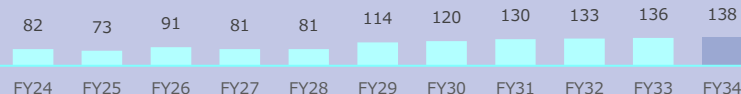
当社は、広島県大崎上島町を拠点とする造船事業者であり、貨物船・油送船等に特化した建造を通じて、事業を拡大してまいりました。ご支持いただいている船主の方々のお力添えもあって、中国・瀬戸内地域における有力な小型造船所としての地位を確立しております。

今後、モーダルシフトを背景とした海運需要が高まるにつれて、老朽内航船の代替建造が進んでいくことが見込まれます。船舶の大型化、カーボンニュートラル対応船など船のニーズが変遷する中で、これまで培った特殊な造船ノウハウを活かして新たな造船需要に的確に応えてゆきます。新たな造船のあり方を我々の技術を通じて創り出し、日本の重要な物流手段である海運をよりよいものにしてゆきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

特注対応力と高い技術力を掛け合わせ、受注の高回転化と受注単価の両面で成長を図り、5年間で年率12%の成長を目指す



課題

- 大型化する造船需要への対応力不足
- 複雑化する造船ニーズへの対応
- サステナブルな造船体制の構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 設備増強による受注拡大
80tクレーン導入により大型ブロックの一括搭載が可能になり、工期短縮や工程削減で受注対応力が向上。
また船台拡張により、大型・高付加価値船の船の建造可能となる。
- 顧客層の拡大
国内のガット船だけでなく、特殊船（リチウム電池船・環境配慮型船）への対応を進化させる。

実施体制

- 大型特殊船受注に向けた製造体制を構築（2027年目標）
- 現場主導の工程改善チームを設置（2028年目標）
- 若手技術者の採用及び育成強化
OJT・資格淑徳支援・社内教育を通じ技術承継を推進していく